

18. 地図：中東非核・非大量破壊兵器地帯に関する国々



1995年のNPT再検討・延長会議以来、中東非核・非大量破壊兵器地帯の設立は、国際社会にとって懸案の事業となっている。2019年11月になって、ようやく国連主導のもとにそのための第1回の会議が開催された。会議に参加申請した23か国を地図に示した。(地図にはないがコモロも参加)中東非核兵器・非大量破壊兵器地帯が設立されるために不可欠である中東地域で唯一の核兵器保有国イスラエルは会議に参加しなかったが、地図に含めた。

❖中東非核・非大量破壊兵器地帯の関係図❖



※スーダン南部は現在「南スーダン共和国」として独立している。